

「減らそう犯罪」県民総ぐるみ運動第4期アクション・プラン（案）に関する 意見募集の実施結果

1 意見募集の期間及び結果

募集期間	平成27年10月22日（木）～11月4日（水）
意見数	9人 9件

2 主な意見の概要と県の考え方

寄せられた意見の概要	意見に対する県の対応・考え方
<p>名称が「減らそう犯罪」「なくそう犯罪」から「めざそう！安全・安心・日本一」になり、抽象的なイメージが強くなった感じがする。</p>	<p>これまでは、犯罪を数量的に抑制することを表現したプラン名となっていましたが、第4期は、数量的な治安（安全）に加えて、体感的な治安（安心）の向上にも焦点を当て、また、運動目標の「日本一安全・安心な広島県の実現」を直接イメージできる名称としています。</p>
<p>これまでの取組により、実際に犯罪も減っているようであり、良い活動だと思う。</p> <p>しかし、ボランティア活動をしている人でも、どのような活動か知らないことがほとんどであり、もっと広報をして、市民に周知するとより良い結果がでるのではないか。</p>	<p>本プランの周知については、広く県民にご賛同いただけるよう、効果的な周知を進めていきます。</p> <p>また、プランに掲げる施策の実施段階においても、ボランティアを対象とした研修会など、より効果的な啓発に努めてまいります。</p>
<p>具体的な取組内容が書かれていないため、非常に分かりづらく、市民としては何をするのか分からない。</p>	<p>本プランは、「減らそう犯罪」県民総ぐるみ運動の方向性や施策の方針について示した行動指針として策定しております。</p> <p>個別具体的な取組については、運動の推進組織である「減らそう犯罪」推進会議等において、各実施主体がそれぞれの立場で実施できる取組を、順次、検討・実施されていくことを予定しています。</p>
<p>防犯カメラ設置支援とあるが、具体的には補助金なりが出るということなのか。町内会単位での防犯カメラの設置は、資金援助があるのであれば検討の余地も出てくると思う。</p>	<p>現在、県内の4市において、防犯カメラの設置に対する補助金制度が設けられています。</p> <p>県としては、「防犯カメラの適正な運用に関する指針」の策定や、効果的な設置方法・場所についての助言などを通じて、防犯カメラの普及促進を図ってまいります。</p>
<p>ここに書かれているような活動を警察官の方が行ってくれると思うと、たいへん頼もしく思う。</p> <p>この活動を実践されることで、安全安心な生活が守られることを期待している。</p>	<p>「日本一安全・安心な広島県の実現」に向け、県民の皆様のご協力を仰ぎながら、県の総力を挙げて安全・安心をもたらす行政活動を推進してまいります。</p>

